

今、生きる！がんサバイバーズ

音楽祭

がんになっても前を向いて生きている人がいます。がんサバイバーズをはじめ、全ての人々と支え合い、応援する音楽祭です。是非ご参加下さい。どなたでもご参加できます。

2025

4.6

SUN

13:15~15:45

日暮里

サニーホール
(大ホール)

出演 ※出演者は当日体調等により変更する場合がございます。

がんサバイバーズ JAZZ バンド

- ・池田雅明トロンボーン (大腸がん)
- ・佐藤節雄ドラム (膀胱がん)
- ・渡辺匡彦ヴィブラフォン (尿管がん)
- ・入船亭扇海ベース (膵臓がん)

歌山ゆき(乳がん) / 松尾貴臣 / ジキジキ /
カッパムシャロックンロールご祝儀バンド

冗談言っちゃあいけねえ /
ダイヤモンド☆ユカイ(応援出演)

日時

2025年4月6日(日) 開場12:30 開演13:15

会場

日暮里サニーホール (大ホール)

入場料

全席自由席 2,500円 ※入場料の一部は国立がん研究センター基金に寄付いたします

お問い合わせ

070-8524-7771

主催

がんサバイバーズ
音楽祭実行委員会

(代表:カワサキ(有)川崎多賀子)

後援

一般社団法人落語協会

チケットぴあ

チケットぴあ

Pコード: 286965

興行コード: 2445006

ゲスト

ダイヤモンド☆
ユカイ(応援出演)



出演者プロフィール

全体音響 田口 真 (大腸がん)

がんサバイバーズ JAZZ バンド

がんになり治療中の一流ジャズミュージシャンのメンバーが偶然にも集まる機会があり、この度の音楽祭をスタートさせるきっかけとなった。



いけだ まさあき
池田 雅明
(トロンボーン・大腸がん)

高校時代にトロンボーンを始め、日大芸術学部を卒業後、単身渡米。奨学生としてパークリー音楽大学で学んだ後、NY マンハッタン音楽大学ジャズ科にて修士号取得。8年に及ぶ米滞在后の98年に帰国し、その後アレンジャーとして映画、TV、CM等を手掛けながら、日本のトップクラスの演奏家としても活躍。昭和音楽大学准教授。数多くの音楽監督や上原ひろみ(P)など有名ミュージシャンとの共演、サポートも務めている。埼玉県さいたま市出身。(現在も治療中)



いりふねてい せんかい
入船亭 扇海
(ベース・膀胱がん)

プロのビッグバンドのベーシストから、俳優小沢昭一の芸能座劇団員を経て落語家に転身した。1993年真打昇進。2010年8月に膀胱がんステージ4と診断され、3回の外科手術のほか、心不全、肺結核、胆管狭窄症など数えきれないほどの病氣と闘いながら今日に至っている。NHK おはようニッポンをはじめ、数々の新聞、週刊誌、健康雑誌等に大きく取り上げられてきた。闘病の記録を初出版の予定。(一社)落語協会所属。東京都足立区梅田出身。(現在も治療中)



さとう せつお
佐藤 節雄
(ドラム・膀胱がん)

明治大学在学中より、新宿ピットイン等、多くのライブハウスにレギュラー出演し、80年にリーダーアルバムを発売。その後、ミルトジャクソン(ヴィブラフォン)をはじめ国内外のミュージシャンとのレコーディング多数。2015年には自己のバンドでのアルバムを発表。トリオからフルバンドまでオールラウンドに演奏可能なドラマーである。鳥根県松江市出身。(現在も治療中)



わたなべ まさひこ
渡辺 匡彦
(ヴィブラフォン・尿管がん)

9歳からマリンバ(木琴)を始め、大学時代にジャズ研究会に所属してヴィブラフォンを始め。学生時代より新宿ピットインなどのライブハウス等で活動し、2002年には化粧品CMソングのヴィブラフォンを担当。NHK/FMセッション2010にもリーダー出演している。横浜ジャム音楽院講師。自己のリーダーアルバム発売中。北海道磯谷郡出身。(現在も治療中)



歌山 ゆき かやま ゆき (乳がん)

歌手。日本体育大学舞踊専攻卒業後、劇団四季に入団しCATSなど数多くの名作に出演。退団後もミス・サイゴン、レ・ミゼラブル他多数のミュージカルに出演する傍ら、銀座老舗のシャンソニエ「蛙たち」にレギュラー出演するなど活躍。10年前より、知的障害者のための音楽療法サークル「音の輪」のコンサートにも参加し、様々なジャンルの曲を披露。夫は三遊亭多歌介師、しかし3年前にコロナのために逝去。大阪市豊中市出身。(現在も治療中)



めもとと楽団ジキジキ

その名の通り「めもと」で結成されたにぎやかな「音曲漫才」。突っ走り続ける熟年ロックギタリスト「世田谷キヨシ」と元祖「ピアノカデコ弾き」家元「カオルコ」がおりなす明るく楽しい怒涛のステージ。キヨシは「ダイキ竹千代とおとぼけキヤッツ」のギター出身。カオルコは武蔵野音楽大学を卒業。(一社)落語協会所属。



がん患者支援活動は僕のライフワークです

松尾 貴臣 まつお たかおみ

4月17日長崎市生まれ。シンガーソングライター。音楽を通じた社会活動を行う音楽活動家。千葉大学大学院社会科学部研究科在学中にCDデビュー。2006年にとある末期がんの女性との出逢いがきっかけで開始した全国の病院・福祉施設・学校・がん患者支援イベントなどで展開している「歌う坂本龍馬プロジェクト」が評価され、2009年に高知県観光大使に就任。これまでの総公演数は4000回を超える。

カッパムジャロックンロールご祝儀バンド 冗談言っちゃあいけねえ

40年前にTV「11PM」出演の為に結成された芸人のロックンロールバンド。本来は、古今亭右朝(ピアノ)と紙切りの林家正楽(ドラム)がメンバーだったが、惜しくも故人となった。



きんげんてい よのすけ
金原亭 世之介
(ボーカル)

1976年十代目金原亭馬生に入門。1992年真打昇進し駒平から世之介に改名。数多くの賞を受賞している落語界の重鎮。また、歌手としても日本コロムビアレコード新人賞を受賞している。大正大学客員教授を務める等、多方面で活躍中。(一社)落語協会所属。東京都清瀬市出身。



たてかわ だんのすけ
立川 談之介
(ギター&ボーカル)

明治大学商学部卒業後、故立川談志に入門。1992年真打昇進。古典落語から新作まで幅広く活躍中。余興として抱腹絶倒の懐かしスーパーヒーローのパフォーマンスの芸も。世相諷刺、時事放談といった社会風刺から、高齢者社会と笑いとったくだけの講演も好評。群馬県前橋市出身。

入船亭 扇海(ベース)/佐藤 節雄(ドラム)/世田谷 キヨシ(ギター)/TAKAKO(キーボード)

主催者ご挨拶

入船亭 扇海 (音楽祭実行委員会)

がんと闘いながら、同じように闘病している人たちやご家族を励ますような仕事ができないだろうかと考え続けてきました。私は落語家ですから人を笑わせるのが職業です。笑って、楽しい気持ちになって、明るい歌を歌えば、免疫力も上がると思います。そう考えてこの音楽祭を企画しました。賛同してくれる方、応援出演してくれる方が集まって、ありがたい限りです。ご来場の皆様楽しんでいただいて、皆様の明日への元気が湧いてくるように願っています。

実行委員 入船亭 扇海 川崎 多賀子 黒木 秀子 松尾 貴臣

応援出演

ダイヤモンド☆ユカイ



1986年、伝説のロックバンド「RED WARRIORS」のボーカルとしてメジャーデビュー！人気絶頂期の1989年わずか3年の活動で西武球場、日本武道館公演を最後に解散。その後「ダイヤモンド☆ユカイ」としてソロ活動を開始。現在は音楽活動を中心に舞台・映画・バラエティー番組に出演するなど幅広く活動。代表作のソフィア・ Coppola監督作品映画「Lost In Translation」では、業界人の特徴をつかんだCMディレクター役を好演し、ビル・マーレイと対峙した。また、2016年ミュージカル「ミス・サイゴン」ではエンジニア役を熱演。映画「トイ・ストーリー」では日本語版主題歌「君はともだち」を担当。私生活では47歳にして初めてパパになる。自身の不妊治療と夫婦の愛と葛藤の日々を綴った『タネナシ。』を講談社より発刊し大きな反響を呼んだ。1女2男の父親、2022年双子の小学校のPTA会長に就任！現在は、レッドウォリアーズの盟友である木暮「shake」武彦とバンド「ダイヤモンドシェイク」を結成し「ロックンロールの再生」とテーマに掲げて活動。

チケット購入について

全国のセブン-イレブンまたはファミリーマートにて発券できます。

チケットぴあ「My チケット」ページにて「引換表番号(13桁)」をご確認の上、各店舗にてチケットを発券してください。発券手数料150円(税抜)や、その他支払い方法によって別途利用料が発生いたします。

公演についての注意事項

※出演者は当日体調等により変更する場合がございます。

※入場料の一部は国立がん研究センター基金に寄付いたします。

会場

日暮里サニーホール(大ホール)

JR・京成、日暮里・舎人ライナー 日暮里駅より徒歩約2分。

日時

2025年4月6日(日)開演13:15

入場料

全席自由席2,500円

チケットぴあ

Pコード: 286965

興行コード: 2445006

